

平成 24 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社アスラポート・ダイニング
代表者名 代表取締役社長 檜 垣 周 作
(コード番号 3069 JASDAQ)
問合せ先 管 理 本 部 長 齊 藤 隆 光
(TEL. 03-6459-3235)

当社子会社による事業譲受けに関するお知らせ

当社子会社の株式会社フードスタンドインターナショナル（代表取締役：檜垣周作、本社：東京都港区、当社 100%出資）は、平成 24 年 1 月 31 日付けで CJ Foodville Japan 株式会社（代表取締役社長：西田孝臣、本社：大阪府大阪市）の事業の一部を譲り受けることを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社グループは、外食フランチャイズチェーンのリーディングカンパニーを目指し、既存ブランドの強化とともに M&A による業容および規模の拡大に取り組んでおります。特に、これまで中心に運営してきた居酒屋業態に加え、昼の需要に対応する業態を取り込み、業態の多様化と規模拡大による収益基盤の強化に取り組むことを検討しておりました。

一方、CJ Foodville Japan 株式会社は、吉本興業株式会社の多角化推進の一環として設立された企業であり、たこ焼き店や石焼ビビンバ専門店などを展開してきましたが、韓国の企業グループである CJ グループ入りを機に、韓国食の業態に集中したいとの意向を持つに至りました。

今回、両社の意向が合致し、CJ Foodville Japan 株式会社が運営する事業の一部であるたこ焼きブランド「たこばやし」とフードコート内飲食店ブランド「うまいもんや」を当社グループにて譲り受けることと致しました。

2. 事業譲受けを行う子会社の概要

- | | |
|------------|---------------------------------|
| (1) 商号 | 株式会社フードスタンドインターナショナル |
| (2) 代表者 | 代表取締役 檜垣 周作 |
| (3) 本店所在地 | 東京都港区高輪二丁目 16 番 29 号 丸高高輪ビル 2 階 |
| (4) 設立年月日 | 平成 24 年 1 月 27 日 |
| (5) 主な事業内容 | 「たこばやし事業」及び「うまいもんや事業」の運営 |
| (6) 資本金の額 | 500 千円 |
| (7) 大株主 | 株式会社アスラポート・ダイニング 100% |

※ 事業譲受けを行う上記子会社は、平成 24 年 1 月 27 日に当社子会社として新たに設立した会社であります。

3. 事業譲受けの内容

(1) 譲受け部門の内容

「たこばやし事業」9店舗及び「うまいもんや事業」3店舗の事業

(2) 譲受け部門の最近事業年度における経営成績

	平成23年12月期
売上高	189,662千円
売上総利益	74,530千円
営業利益	26,580千円
経常利益	26,580千円

(3) 譲受け部門の資産、負債の項目（平成23年12月31日現在）

資産：直営店預け入れ保証金：4,000千円、棚卸資産：667千円

負債：フランチャイズ加盟店預かり保証金：5,500千円

(4) 譲受け価格及び決済方法

譲受け価格：43,500千円 決済方法：現金

4. 事業譲受けの日程

平成24年1月31日	株式会社フードスタンドインターナショナルにて事業譲受けを決定
平成24年1月31日	事業譲渡契約を締結
平成24年2月1日	事業譲渡実行

5. 相手先の概要

(1)	商号	CJ Foodville Japan 株式会社
(2)	本店所在地	大阪府大阪市中央区日本橋一丁目 17 番 17 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西田孝臣
(4)	事業内容	飲食店の運営、フランチャイズチェーン本部の運営
(5)	資本金の額	53,600 千円
(6)	設立年月日	平成9年11月25日
(7)	純資産	15,470 千円
(8)	総資産	559,576 千円
(9)	大株主及び持株比率	CJ Foodville 株式会社 97.52%
(10)	上場会社との関係	
	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当事項	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

6. 今後の見通し

今回の事業譲受けによる当期の連結業績に与える影響は、現段階では軽微であります。今後の展開により重大な影響が予想される場合には、別途お知らせいたします。

以上